

広報

あしかわ

2003
1月号
No.534

まとい 伝統の纏を先頭に

消防出初め式（関連記事3ページ）



1月17日の任期満了に伴う合川町長選挙は、12月23日に町内15カ所の投票所で投票が行われました。

開票結果は、次のとおりです。（敬称略）

一町長選挙 開票結果一

○当選

佐藤 修助（無所属 新 59歳） 3,139票

○次点

金田陽太郎（無所属 現 56歳） 2,728票

有権者数………6,704人
投票者数………5,943人
棄権者数………761人
投票率………88.65%
有効投票………5,867票
無効投票………76票

新町長に
佐藤
修助氏
投票率は88.65%

★★★投票区ごとの投票率など★★★

投票区	有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
道 城	217	202	93.09
上 杉	834	743	89.09
駅 前	751	673	89.61
川 井	816	726	88.97
金 沢	634	439	69.24
木 戸 石	859	759	88.36
増 沢	239	218	91.21
李 岱	515	473	91.84
新 田 目	264	241	91.29
羽 根 山	279	256	91.76
根 田	420	395	94.05
三 里	218	198	90.83
三 木 田	284	272	95.77
鎌 沢	201	186	92.54
杉 山 田	173	162	93.64
計	6,704	5,943	88.65



12月14日には、明るい選挙推進協議会のみなさんが、ポケットティッシュを配布して「きれいな選挙」を呼びかけました



選挙結果への高い関心から、開票会場は大勢の参加者に包まれました。また、役場隣の公民館大会議室には、開票の様子をテレビ中継しました

おじいちゃんいっばい！

町内保育園児のリンゴ狩り

11月26日、町内4保育園の年長組の園児たち49人が、合川新生園のあけぼの農場でリンゴ狩りを体験しました。

当日は、小雨が降るあいにくの天気でしたが、園児たちはリンゴの木の間を駆け回りながら、袋がいっぱいになるまでリンゴ狩りを楽しんでいました。中には、施設の人に抱き上げてもらい、高い枝のリンゴをとる園児などもあり、互いに交流を深め合っている様子でした。



がんばって！リンゴまでもう少し

「税金って大切なものなんだね」



税の大切さを学習

南小で租税教室

11月28日、合川南小学校で租税教室が開かれ、6年生（9人）が税金について学習しました。

はじめに役場の税務担当職員が、町の予算のうち、町税や学校教育費などについて説明。続いて、ビデオを鑑賞し、生徒たちは税金の大切さについて理解を深めました。

授業を終えると、生徒たちは「税金のことがよくわかった。これからもっと勉強したい」「小学生が（消費税で）税金を納めているとは知らなかった」と、感想を話していました。

地域の中の小さな親切

小さな親切実行章

心温まる親切を実行した人として、豊村勘次郎さん（68歳・木戸石）が小さな親切実行章を受賞。12月2日、役場で実行章の伝達式を行いました。

豊村さんは、10年間、ごみ集積所周辺や、木戸石川の土手や県道の法面の除草作業を行い、また木戸石集落内の13世帯に自作のほうきを提供するなどして、地域の人たちから感謝されています。

豊村さんは「健康で働けるうちはがんばりたい」と受賞の喜びを話していました。



豊村勘次郎さん

表彰を受けられた団員の皆さん



今年も地域の安全守ります

消防出初め式

1月4日、約200人の消防関係者が出席して、消防出初め式を行いました。

役場前で行った観閲式では、伝統の纏（まとい）を先頭に、消防団員や鷹巣阿仁広域市町村圏組合消防合川分署の消防車両などが行進しました。

引き続き農村環境改善センターで開かれた式典では、長年消防活動に勤められた団員などの表彰や新入団員の辞令交付などが行われ、消防活動の一層の努力と無火災・無災害・無事故を誓い合いました。

行政

報告

行政

報告

12月定例会は、12月5日から10日まで開かれました。
定例会初日の本会議で、金田陽太郎町長が行った行政
報告のあらましは次のとおりです。

総務課関係

集落座談会が終了

「判断が難しい市町村合併」

●市町村合併

10月15日、美栄集落を皮切りに市町村合併に関する集落座談会を開催し、11月30日で全集落を終了しました。

県が示した合併パターンを参考に、意識調査結果や合併特例法関係、鷹巣阿仁部の財政状況比較資料を提示しながら説明しました。

意見交換の中では、ほとんどの方々が「判断が難しい」、中でも「鷹巣町の入らない阿仁部4町村だけの合併は意味がない」「合併しないで運営できるものであれば合併したくない」「議会と協議の上、良い方向へ導いて欲しい」という意見が多数を占めており、はつきり「合併すべき」という意見はごく少数でした。

福祉課関係

痴呆性高齢者のグループホームなど
施設の名称は「北欧の里」

●痴呆性高齢者のグループホーム

県から町が寄付を受ける旧農業担い手研修教育センターの建物は、痴呆性高齢者のグループホーム、新規

就農者および社会福祉研修施設として使用し、この施設の名称を「北欧の里」とします。

「北欧の里」で特定非営利活動を行うNPO法人「あじさい」の設立は、11月13日付けで認証され、27日には法人設立登記が終了しています。

同法人は、地域住民の健康福祉の維持増進を図るため、行政、関係機関や専門家などの協力を得ながら、痴呆性高齢者およびその家族に対する介護サービスの提供を行うことを目的にしており、この痴呆性高齢者のグループホームの名称は、「やまぼうし」に決定しました。

地場産の杉材を活用して入居者が健康で快適な生活空間を創出し、バリアフリー化による利便性の確保ができるよう、グループホームの内部改造工事を行う計画です。

●支援費制度

平成15年度からは、これまで県の事務であった知的障害者についての諸事務も町の事務となります。合わせて支援費制度の対象となるサービスは、身体障害者・知的障害者の施設入所や在宅のホームヘルプ、ショートステイの利用などです。サービスの利用は、本人などからの申請によって町が支給決定を行い、それぞれに発行される受給者証を提示して契約によって行われることになりま

す。支援費は、国で基準額を定め、利用者が入所に住んでいた市区町村で事業者を支払う仕組みになります。

12月1日現在で、当町の支援費事務の対象者は50人程度が想定されていますが、現在の施設の入所者については、平成15年度中を「みなし期間」とすることが認められていますので、平成15年末ごろを目途にして、順次、こうした手続きを進める予定です。

保健課関係

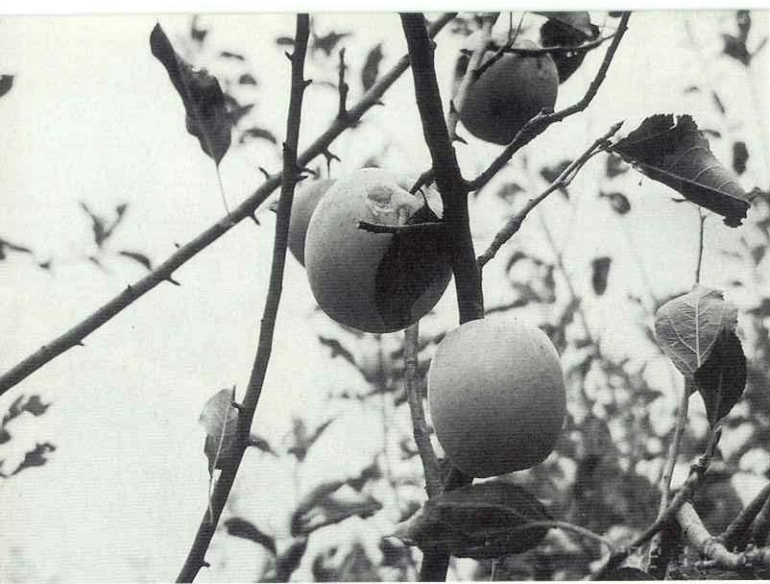
基準に合わない焼却炉では
焼却できません

●長下処分場

長下処分場（森吉町外2カ町村生活環境施設組合）の家屋解体材の搬入量は、4月、5月の平均が167トンでしたが、建設リサイクル法がスタートした6月から10月までの平均が46・8トンと激減しています。人件費などの経費節減を図るため、受付と破砕埋め立て業務を平成15年4月から委託する予定です。

●家庭用焼却炉

廃棄物処理法に基づく一般廃棄物を、家庭用焼却炉で焼却する場合の基準が環境省令で定められ、12月1日から施行になりました。広報11月



降電被害を受けたリンゴ

号やチラシを配布して周知を図りましたが、その基準は①焼却室で発生するガスの温度が800度以上であること②焼却中の燃焼ガスの温度を測定する装置があること③焼却ガスの温度を保つために必要な助燃装置があることなどで、基準に適合していない焼却炉では焼却できません。例外として焼却できる場合は①国または地方公共団体が施設管理のために必要な廃棄物の焼却②災害時の応急対策または復旧のため必要な焼却③農業、林業でやむを得ない焼却④たき火など軽微な焼却に限られ、これ以外は焼却できないことになりました。

商工観光課関係

11人を雇用

緊急雇用創出特別基金事業

●雇用対策

今年度から3年間実施される緊急雇用創出特別基金事業のうち、平成14年度については、公有林の環境整備を北秋田森林組合に、公園などの環境美化を鷹巣阿仁地域シルバー人材センターにそれぞれ委託。11月末で事業を終え合わせて11人、延631人(日)の雇用を創出しました。

●特産品販売など

秘伝青大豆を材料とした無添加食

品「青大豆焼ききんつば」を発売しました。健康に配慮したお菓子として、今後合川町特産品販売(株)を中心に広く宣伝に努め、販売の促進を図ります。

農林課関係

高数値結果となった

合川町産米の味度検査

●農作物など

今年の全国の作況指数は1001の「平年並」でしたが、秋田県は98の「やや不良」、県北も97の「やや不良」となりました。

作況概況は籾数が少なかったことと、日照不足による出穂のばらつきにより登熟不ぞろいが見られ、秋の収穫作業の遅れが目立ちました。

米の出荷量は6万2665俵(60キログラム概算)で、契約数量に対して93・7パーセントの出荷率となりました。また、一等米比率は88パーセントとなったものの、稲こうじ病による米の品質低下が見られ、規格外が2パーセント発生しました。

合川町の米の評価と農家の所得向上を図るため、町内全域から平成14年度産米100検体を抽出し、県内の3施設で食味、味度の検査を行いました。食味値は測定する機械により数値が若干異なりますが、ほとん

どが食味基準の目安となる70を超えていることがわかりました。また、味度については新潟県魚沼産コシヒカリの指標値88を超える箇所が、全体の73パーセントと高い数値を示しています。

食味検査は今後も継続しながら、食味の低い箇所については土壌調査を実施するなど、全体のレベルアップを図っていきたいと考えています。

夏秋キュウリは256トンで前年対比80パーセントの実績となりました。

比内地鶏は10月末現在の出荷量で3万1042羽、前年対比128パーセントと大幅に延びています。

果樹(リンゴ)は、11月12日の降雪(こうひょう)により、大野台地域の約2ヘクタールに晩生の「ふじ」などが被害を受けました。

大豆団地92・7ヘクタールの生育状況は良好で、このまま推移すると豊作が見込まれていましたが、10月下旬以降の長雨や積雪による収穫の遅れや倒伏などで、収穫したものも品質低下で規格外しか見込めず、農家に深刻な打撃を与えています。

大豆共済は通常の損害評価は10月24日で終了していますが、その後被害が拡大したことから、11月21日に再評価を実施しております。

こうしたことから、刈り取り後の



合川中学校の教育用パソコン

状況を見極めながら、町の支援措置を果樹（リンゴ）と合わせ、講じていきます。

●新規就農対策

平成15年度の新規就農者受入れに向け、9月下旬に町のホームページに募集案内を掲載。また、10月5日には全国農業会議所主催の新規就農相談会に参加しました。その後、都内の郵便局、ハローワークを訪問し、募集案内の供え付けについて協力を願うなど、町の新規就農に対する取り組みをアピールしました。

11月末現在の問い合わせは4件。うち、これまで2人が来町していますので、本人の決定を待ちたいと思います。

建設課

上杉駅前団地地盤支持力工事に 上限50万円の補償金

●工事などの進捗状況

町道東根田下杉線緊急地方道路整備工事は、工期を平成15年3月17日としています。現在、県道の土工を中心に施行中で、進捗率45パーセントとなっています。また、地方特定道路整備工事では、工期は同じく取り付け工を中心に施工中で、進捗率60パーセントとなっています。また、河川災害復旧工事について

は、11月20日、雪田沢右岸および蟹沢川右岸の災害査定が終了しています。

上杉駅前団地地盤調査業務委託は、10月31日に完成しています。地盤支持力が得られない場合、その対策として支持力を得ようとする工法、工事費に対し、工事費の2分の1、50万円を上限として補償金を交付します。

学校教育課

合中教育用パソコン 幅広く学習に活用を

校舎管理棟の塗装・非常用階段お

よび給排水設備の改修を主とした合川東小中学校の校舎改修工事は、工事が予定どおり進められ10月31日完成しました。

合川中学校教育用パソコンは、11月15日納入されました。今後、教科の指導内容の充実、生徒の学習手段の拡大、県教育センターから最新の教育情報を得ること、ホームページを作成して情報を発信することやインターネットによる他校との交流を図ることが可能となり、生徒自ら課題を見つけ、自ら学び、考え自主的に判断し、課題を解決する資質や能力を育てる学習ができるものと期待しています。

12月定例会 可決になった議案から

■合川町立保育園設置条例

町立あいかわ保育園（統合保育園）の建設に伴い、設置の目的や保育料などについて条例を定めました。

■統合保育園の幼児用バス購入契約

統合保育園で幼児の送迎などに使用する幼児用バス2台を購入します。

■合川町痴呆性高齢者のグループホーム、新規就農者および社会福祉施設設置条例

旧県農業担い手研修センターを、痴呆性高齢者のグループホームなどとして使用するため、使用料や管理の委託などについて条例を定めました。

■人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員に金田京子さん（西根田）を推薦することに同意されました。

■平成14年度一般会計補正予算

一般会計補正予算は、庁舎内の光ケーブル配線工事費243万円など1,917万円を追加。一般会計の総額は、54億2,669万円となりました。

しろつ

No. 222



部屋を暗くしてのブラックシアター



親子で楽しんだアートバルーン

12月14日に「ピッコロクリスマスもおはなし会」が農村環境改善センターで開かれ、たくさんの子どもたちがサンタさんに会いにやってきました。この日は、エプロンシアター（三びきのやぎのがらがらどん）やブラックライトと黒パネルを使ってのブラックシアター（月へのぼったうさぎ）、おばけになったサンタクロースの紙芝居などたくさんのおはなしを楽しみました。部屋を暗くしてパネルに貼った絵が光って見えるブラックシアターの幻想的なお話には、みんな引き込まれていました。



サンタさんからのプレゼントに大喜び!!

おはなしの後は、風船を使って犬や思い思いの動物づくり（アートバルーン）に親子で挑戦し、できた動物に子どもたちも大喜びでした。最後には、突然現れたサンタクロースに驚きながらも、サンタさんから一人ひとりにプレゼントが手渡されると、大満足の様子でした。

ふうせんで動物をつくったよ!

ピッコロクリスマスおはなし会

日本語講座



12月15日、農村環境改善センターにおいて、公民館主催の日本語講座受講生によるクリスマス交流会が開られました。今回は、家族も参加して、自慢の手料理を持ち寄り、お国言葉がとび交うなごやかな雰囲気の中で行われました。普段はおめにかかることがないフィリピン料理などがテーブルを彩り、日本と自国の生活習慣の違いや悩みなどを語り合いました。

自慢の手料理で

クリスマス交流会

新年明けましておめでとうござい
ます。昨年はたくさんの方にご利用い
だきまして、ありがとうございます。
今年もみなさんのリクエストにお答え
しながら、さらに図書室を充実させて
いきたいと思ひます。
今年もたくさんの方のご利用をお待
ちしています。

今月の新着図書紹介

★一般書

「やまない雨はない」 倉嶋 厚
「楽園のつくりかた」 笹生 陽子
「誘拐の果実」 真保 裕一
「石に泳ぐ魚」 柳 美里
「ディーズビー」 小笠原 慧
「ゲームの名は誘拐」 東野 圭吾
「投資アドバイザー有利子」 幸田 真音
「ももこの宝石物語」 さくら ももこ
「妻の大往生」 永 六輔

★児童書

「やまこえ のこえ たにこえて」
「世界のむかしばなし」
「赤川次郎ミステリーコレクション」
・死者の学園祭 1
・三毛猫ホームズの四捨五入 2
・セーラー服と機関銃 3
・三姉妹探偵団 4

★寄贈書

「続・続 鄙のこころ」
「詩と思想詩人集2002」

畠山 義郎氏（木戸石）

いつもありがとうございます。

第1回ろばた講座のご案内

みなさんお誘い合わせの上
おいでください。

日 時 1月23日（木）
午後1時30分から
場 所 農村環境改善センター
内 容 「農業問題について」
講 師 秋田食糧事務所職員

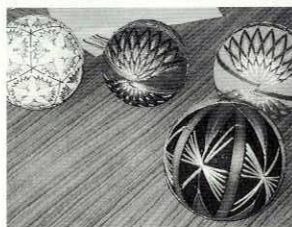
詳しい内容は
後日チラシで
お知らせします。

●●● 公民館ロビー展のご案内 ●●●

生涯学習活動の成果を発表する場として、農村環境改善センターロビーに、主催、自主講座及びサークルで製作された作品を展示しています。どの作品も個性豊かな力作ぞろいですので、どなたでも気軽に参観ください。

手まりの会 12月24日～1月15日

土台のまりに色とりどりの糸で自分の心がかがっていきます。模様には十六掛け、八ッ割、六ッ掛け、くものす掛けなどがあります。大形の飾り物としては紅白の房が付けられます。



トールペイント 1月22日～2月12日



トールはフランス語でブリキと言う意味です。ブリキに色づけすることからトールペイントと呼ばれるようになりました。ウッド、陶器などに四季折々の飾りを絵付けし、リフォームで古い物を生きかえらせます。

季節の一句

－ 合川俳句会 －

浅漬けを替めて夕げの白い立つ
山国の秋へだてなく陽のこぼれ
熱ものの白のたつや夕時雨
冬のバラ結び目少しゆるくして
決定打いひそびれたる懐手
冬の雷胸にしみ入る孤独感
錦囲み自給自足の野菜足す
青空に我がものの顔の木守柿
瞑目の仏間に幽か雪の声
肌にしむ老のてだては着ぶくれに
染めぬいた岩木の山は雪化粧
葱東ね今日も遠退く指の先
高々と天を支える冬櫓
まるまると雪をもらし冬椿

鈴木 五郎
佐藤 勇助
成田 一紗
杉 潤みどり
土佐 隆歩
佐藤 貴美
佐藤 阿智子
金田 花
坂田 善太郎
吉田 理市
島山 千ヤ
菊地 奈津
吉田 富美
木村 キクエ

晴れやかに

二十歳の門出

平成15年 町成人式



平成15年の町内在住者と町出身者の新成人は95人。1月4日、農村環境改善センターで町の成人式を行いました。

式では、はじめに金田町長が「人生に目的を持ってください。人生の目的とは、人としての生き方。人のためにどんなことができるか考えてください」と、励ましのあいさつ。続いて来賓や中学校時代の恩師などから、たくさんのお祝いのメッセージが贈られました。

また、新成人を記念した作文として、小田朋子さんと森岡恵理奈さんが、これからの目標などを綴った作文を発表しました。（新成人記念作文は、10・11ページに掲載しています）



記念講演講師の佐藤貞勝さん

記念講演では、県雄勝地方部県民室主幹の佐藤貞勝さんが「時の間（はざま）で！／＼やさしさにふれあうひととき」と題して講演。ギターでの弾き語りを交えながら「今、この瞬間を精一杯生きてください。問題は「いつ死ぬか」ではなく、どう生きるかです」と、新成人の皆さんに励ましのエールをおくりました。

誓いの言葉



北林 久嗣さん

私たちは、これからの人生においてさまざまな困難や壁に突き当たることでしょう。逆に大きな幸せや喜びをこれから幾度となく経験することでしょう。合川町に残る者もいれば海外や他県で活躍する者もいると思います。しかし、私たちの原点はここ合川町であるということを忘れず、この町に生まれ育ったことを誇りに思えるよう、また、この故郷に貢献できるよう努力することを誓います。

新成人記念作文

「私が選んだ道」



小田朋子さん

二十歳の誕生日を迎えた五月、私は生まれ育った秋田を離れて、神奈川県警察学校で誕生日を祝ってもらっていました。家族や友人以外の人に誕生日を祝ってもらうのは初めてでしたが、みんな小さな成人式も開いてくれて、本当に嬉しかったです。

私は、神奈川県という地で二十歳を迎えるに当たって、今までは考えなかったようなことも考えるようになりました。

私は、幼少のころから憧れていた警察官を目指すため、高校卒業後、アルバイトをしながら勉強し、念願の採用試験に合格することができました。

した。そして現在、警察官の卵として実務教養の習得と体力練成に努めながら、同僚とともに充実した毎日を送っています。

二十歳を迎える年に、社会人としての第一歩を歩き出した私にとって、本当に何もかもが新鮮でした。

高校を卒業するまでは、地元を離れることについてあまり深くは考えてはいませんでした。

しかし、警察の採用試験を受験するに当たって、「二十歳になって社会人として働くのなら、すべて新しい環境で一から自分の力だけで挑戦してみたい」と思い、あえて他県を選択しました。

しかし、実際は新しい環境に戸惑ってばかりで、毎日のようにホームシックにかかっていました。そんな時、家族や友人からの励ましの手紙には何度も助けられました。二十歳になって、今までのことを振り返ってみると、数え切れないほど周囲の人に助けられてきました。周囲の人たちの支えがなければ、今の私はなかったです。どんな些細（ささい）な相談にも自分のことのように真剣に応じてくれ、そして適切なアドバイスをしてくれました。中学、高校時代は周りの人が助けてくれるのが当然のことのように感じていて、何気なく過ごしていました。しかし、二十歳になり、家族や友人と離れて生活している今、周囲の人が支えてくれるありがたさを身にしみて感じる毎日です。成人したからといって、すぐに何もかもが変わるというわけではありませんので、これからも周囲の方への感謝の気持ちは絶対に忘れないようにしていきたいです。

私は警察官という職業を選び、この道でがんばっていかうと決めましたが、皆さんにもそれぞれ「自分はこの道でがんばっていかう」というものがあるはずです。もし迷っていることがあるのなら、とりあえず本気になって出来ることを見つけることが必要だと思います。

高校時代の恩師が、こんな言葉をおっしゃっていました。「本気になれば自分が変わる、世界が変わる。もし変わらないとすれば、それは本気が足りないからだ」自分で自分の限界を決めてしまう人が多くなってきたような感じがしますが、限界を感じたとき、そこでやめるのも、そこからまたがんばるのも自分次第だと思います。

警察官の不祥事が相次ぎ、警察組織全体の改革が進められています。が、国家と国民の奉仕者として職務に専念することが最も大切だと考えます。

一月末には、十カ月に及んだ警察学校での生活を終え、いよいよ現場の第一線の戦力に加わります。即戦力になるかどうかは、自分自身のやる気次第だと思うので、体が動かなくなるくらいまで、とりあえず動こうと思っています。

二十歳。年齢だけ見ると少し大人になった感じがしますが、心も体も

これからまだまだ成長します。社会の仲間入りをして、自分自身が負う責任が大きくなります。私たちには、たくさんの可能性が秘められているのです。

私が選んだ道。それは警察官とし

て国家と国民の治安の維持をすることなので、自分のこれからの可能性を信じ、そして支えてくれる周囲の人への感謝の気持ちを忘れず、一生懸命がんばっていききたいです。

成人としての決意



森岡恵理奈さん

今私は、二十歳を迎えまだ成人としての自覚がない。もしかすると、私以外にもそういう自覚のない人たちはたくさんいるのかもしれない。そんな中で、私も少しずつ変化していかなければと思っている。

街で見かけた小学生から、小学生のころの自分と今の自分では容姿も、考え方も確実に成長しているよなあと思う。しかしまだ社会の認められる「成人」としては成長しきってないのだろう。どうしたら認めてもらえるのだろうか。世の先輩たちに、成人として認めてもらうには目に見えることをするのも大切であると思う。しかし成人としての、本人の自覚がなかったらその目に見える行動

識・非常識とレッテルを貼られることが多い。自分自身気づかないうちに、非常識なことを言ったり、行動にしているとと思う。それは、世の中の非常識が、私を含めた若い世代には、自分たちの中の「常識」となっているところがあるからだ。では、常識とは何であろうか。

「常識とは、広く世間一般が共通に持っている、または持つべきである考え・知識のこと」は辞書に示されている「常識」である。しかし常識にも個人差があり、八割の人の常識であっても、二割の人にとっては非常識であることもある。とても難しいものである。もし自分が二割の中にいたとしたら、すぐに八割の人の常識に、自分の考えを変えられるだろうか…。私としては、「難しいところだなあ」というのが、正直な意見である。

そこで私の考える常識のラインとは、もし自分の考えや行動が他人に迷惑をかけるものであったら、それは非常識である。もちろん、直すべきであると考え。でももしその非常識が他人の迷惑にならないようなものであれば、私はその非常識を、自分のポリシーとして持つてもよいと思う。それは「個」の尊重にもつながっていくと考えるからである。たとえば、服装が少し風変わりであ

っても、それはその人のポリシーであり、他人に迷惑をかける訳ではない。このように自分の常識が、他人に迷惑をかけている非常識なのかをきちんと見極めて、判断していくことも成人として大事であり、先にもあげたように、この二つが私の大きな決意である。

私は世の中のルールに合わせていくことや、安全が確保されているつり橋を渡ることが、立派な成人になつていくことだとは思わない。それでは皆、同色の大人ばかりになつていくように思う。私はこの決められたルールの中でいかに、自分の考え、知識を以て自由に生きて、危険なつり橋をがんばって渡りきり、世の先輩たちに、胸を張って「私は立派な成人です」と言えるかが、自分の成人としての課題であると思う。

私としては、早くこの課題をクリアしたい。もちろん、決意したこともちんちんと守りながらである。自覚を持ち、常識を知る（常識と非常識の見極め）ことを念頭におき、課題をクリアしたら、また新しい課題を見つけて、クリアして、というのを生きてるうちは続けていき、自分の納得できる、「成人人生」を確立していきたいと思う。

以上が、私の成人としての一番初めの課題を含めた決意表明である。

平成15年度

町県民税申告相談が始まります

平成15年度（平成14年分所得）の申告相談日程は以下のとおりです。日付・時間をよく確かめて、忘れずに申告しましょう。

集落など	受付日	受付時間	場 所	集落など	受付日	受付時間	場 所
東根田	2月4日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	東根田集会施設	西根田	2月25日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	西根田生活改善センター
新田目 福 田	2月5日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	新田目児童館	川 井	2月26日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	川井公民館
増 沢	2月6日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	増沢集会施設		2月27日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	
三 里 大内沢	2月7日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	三里担い手 セ ン タ ー	梅 栄 摩 当	2月28日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	梅栄児童館 摩当活性化施設
鎌 沢	2月10日(月)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	鎌沢生活改善 セ ン タ ー	下 杉	3月3日(月)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	下杉集会施設
桃 栄 松ヶ丘	2月12日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	桃栄児童館 松ヶ丘児童館	八幡岱 林 岱	3月4日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	八幡岱集会施設
李 岱	2月13日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	勤 労 者 福 祉 研 修 施 設	杉山田 雪 田	3月5日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	杉山田集会施設
李 岱 明 田	2月14日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半		木戸石	3月6日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	木戸石児童館
弥 栄 金 沢	2月17日(月)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	弥栄児童館 金沢児童館		3月7日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	
道 城	2月18日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	道城児童館	電 話 予 約 者	3月9日(日)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	役場大会議室
芹 沢	2月19日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	芹沢集会施設	羽 立 美 栄	3月11日(火)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	羽立児童館 美栄集会施設
上 杉	2月20日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	上 杉 あ い タ ー ミ ナ ル	三木田	3月12日(水)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	三木田多目的 集 会 施 設
	2月21日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半		合 川	3月13日(木)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	役場大会議室
電 話 予 約 者	2月22日(土)	午前9時～11時半	役場大会議室		3月14日(金)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	
羽根山	2月24日(月)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	羽根山活性化 施 設		3月17日(月)	午前9時～11時半 午後1時半～3時半	

2月22日および3月9日は、予約が必要です。受付できる人数に限りがありますので、お早めにご予約ください。またこの日は、平日に申告に来られない方を対象にしていますので、それ以外の方はご遠慮ください。

【予約・問い合わせ先】 役場財政課（☎78-2112）

農家の皆様へ

平成15年分から収支計算による
申告になります

農産物などの収支の記録・保存を
お願いします。



平成15年分の申告（平成16年2月～3月申告分）から、「作付面積が2ヘクタール未満の
水稻（自家用畑を含む）」のみを作付する場合を除いて、農業所得標準（所得の簡易計算）
が廃止され、すべての農産物について収支計算による申告となります。

これは、実際の収入額から実際の経費を差し引いて所得を算出するものですので、収支
計算をスムーズに行っていただくため、平成15年1月から、次のことについて記録・保存
をお願いします。

1. 農産物の販売の記録、および出荷伝票や請求書・領収書の保存
2. 農産物の自家消費（贈答なども含む）の記録
3. 農産物の事業消費（小作料などを農産物で現物払いした場合など）の記録
4. 肥料、農薬、諸材料などの経費の記録、請求書・領収書の保存
5. 年末における在庫（農産物の未販売・農薬や肥料などの未使用）の記録

特に、販売用の野菜や果樹を作付している方は、従来の簡易な所得計算ができなくなり
ますのでご注意ください。

問い合わせ先 役場財政課（☎78-2112）

町が発注した公共工事です

町が発注した公共工事（契約額250万円以上）の入札および契約の過程についてお知らせします。

工事名称	契約工期	契約額(円) (消費税込み)	指名業者	入札額(円) (消費税抜き)	摘要
町道 大野台中央線 道路災害復旧工事	平成14年11月22日 ～平成15年3月10日	3,150,000	株喜組	3,200,000	
			株佐藤庫組	3,100,000	
			株宗和	3,000,000	落札
町道 美栄金沢線道 路災害復旧工事	平成14年11月25日 ～平成15年3月10日	6,720,000	株赤石土木	6,400,000	落札
			株伊勢組	6,480,000	
			株金田建設	6,450,000	

大切にしたい

「心のバランス」

厳しい社会情勢の中、私たちの心もいつも晴れの日ばかりではないのですが、心の元気を保ちながら、新しい年もまた元気にレッツゴー!!

保健センターから

健康 メッセージ

112

みんなで考えた心の健康づくり

111人の町民の皆さんが、13のグループに分かれて心の健康づくりに
ついて考えをまとめるワークショップを行いました。それぞれのグループ
の考えをまとめて要約し、これをもとにして、今後、世代毎に課題はどこ
にあるのか、その解決策などについて「心の健
康づくり推進委員会」と「保健計画策定委
員会」で検討を進めます。

今月から3回に分けてワークショップ
の内容について報告します。

心の健康づくりのポイント

◆心のバランスがとれる

- ①生活に目的や生きがいを持つ
 - ・仕事や役割がある
 - ・存在や役割が認められる
- ②こだわりのない柔軟な考え
 - ・いつも陽気な生活、前向き指向を心掛ける
 - ・病気などに必要以上に拘ったり深刻に考えたりしない
 - ・ある程度のいい加減さを持つ
- ③ストレスの解消が出来る
 - ・有意義な余暇も大切

健康21 新春フォーラム

開催のお知らせ

- ◎日時 1月17日(金)
午前10時～午後3時
- ◎場所 サンシャイン合川
- ◎参加費 1,000円(昼食代を含む)
- ◎申込 1月8日まで

※申込用紙で保健センター(☎78-4272)へ
お申し込みください



いんちきは質問日記

工藤トミさん(86歳・上杉)

生後4カ月の曾孫・光ちゃんのお守りは自分の役割、かわいくてしょうがない様子のトミさんは、育児のベテラン。この日、光ちゃんのつけていたかわいいエプロンは、おしぼりを利用したおばあちゃんの手作り。「この子が学校にいくまで元気であいたい」としっかり希望を持っている。

耳は少し遠くなったけれど、育児のエネルギーの源は、階段の上り下りでの長年の体力づくりと、太陽の降り注ぐ暖かい明るい寝室、好き嫌いのない食事、そして生涯現役を目指すおばあちゃんの気持ちを上手に応援している家族がいるから。

「婆さんが元気でいてくれば、みんなが助かる」と、役割分担の良さとトミさんへの感謝の言葉が家族から返ってきました。



敬老会にお祝いに来てくれた
光ちゃんを抱いて

気分一新

文明は、ものすごい勢いで発達してきた。まるでもののけの怪物のようだ。

この100年間の予測は、誰ができたろうか。一つ一つの発明の予測はされていたと思うが、経済や文化などの進歩は人間の予測を遙かに越えていたと思う。

その怪物の勢いが、ぱったりと止まってしまった。これからは、怪物が通った跡の修理（地球環境）と人類の修理（人間らしさ）が必要になると思う。

昨年までは、国・県そしてわが郷土を取り巻く環境は、厳しさが増すばかりだった。2003年も同様と思うが、合川の未来は決して暗くない。その要素として、自然条件（土地、気候、…）がある。ほかと比べて格段の違いがある。そして、ニューリーダーが誕生したことにより、町を町民を引っ張ってくれると思う。しかし、それには町民がやる気を出し、気分一新することが一番大事なことだ。

8年間飛び続けたトンビも、地上に舞い降りる時がきたようだ。

トンビの目

ドクター今村の さわやか診断

103



うつ病 ③

合川町国保診療所長

今村 明

新年明けましておめでとうございます。雪の中で迎える静かな正月も良いものですが、反面、厳しい季節でもあり、だいぶ雪かき後の腰痛を訴える方が増えてきました。作業の前後には必ず体操をする、また、休憩をしながら仕事を進めるなどのことに十分注意していただきたいと思います。

さて、新年早々あまり明るい話とはいえませんが、今回も「うつ病」

あせらずゆっくり問題を解決しましょう

について考えてみたいと思います。前回まで、「うつ病」でも早期発見、早期治療が重要であるにもかかわらず、なかなか現実にはうまくいっていないこと、また、周囲の人々の励ましは逆効果であることなどについてお話ししました。

実は、うつ病患者さんとうつ病と関係を築くかということ、医師にとっても非常に難しい問題だと思えます。ですから、自分たちで何とかしようとは思わずに、きちんと病気として捉え、医師や諸関係の方々に早目に相談してください。

励ますのは良くないとお話ししましたが、よく気晴らしに人の輪に入るよう勧めるということがあるようです。しかし、それも時として逆効果になりますので注意してください。よく話を聞くということから始めて、やりたいことはやらせる、やりたくないことは無理に勧めないという方が、周囲の人々としては無難な関わり方だと思えます。うつ状態にある方は、「自分はこうあるべきだ」「こういうことが出来るはずだ」というような強い観念に捕らわれていることが多いので、むしろ、出来ることをゆっくりやればいいというような落ち着いた方法を取るべきです。

また、自分の性格を否定的に考えることもあります。例えば、「几帳面過ぎて何事もうまくいかない」というようなことです。しかし、考え様によっては、何か仕事をする場合、几帳面でない人より、几帳面過ぎるくらいの方がきちんとした仕事ができるはずなのです。つまり、考え方や物の見方を変えて、少しでも肯定的な面が見られるようになればしめたものです。本人も周囲の人々も、とにかくあせらずにゆっくりと問題を解決していく姿勢が重要であると思います。

山村留学
まとび学園
No. 7

スキーメンテナンズ講習会

11月30日、山村留学センターで本格的なスキーシーズン到来の前に、スキーメンテナンズの基本を学ぶ講習会を行いました。

肌寒い中、町内の小学生11人、まとび学園生5人、保護者8人が参加しました。

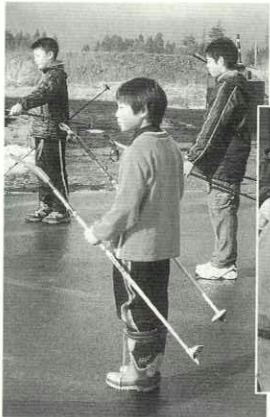
福田芳一さん（鎌沢）を講師に迎えて、はじめに、スキーの各部名称やスキーチューンナップ用具の説明、チューンナップの実技を行いました。参加者は、初めて見る道具や聞く言葉に少し戸惑っている様子。「ワックスをきれいにするのは難しいね」と言いながら、グループに分かれて挑戦しました。

続いて基礎トレーニングの方法を教わりました。手の振り方、足の上げ方、ストックの持ち方や使い方を聞き、実際に坂の斜面や階段を上り下りし、教わったことを確認しながら練習しました。坂の上り下りとはとても大変でしたが、最後には着て

た防寒服も脱ぎ捨てて、汗だくになりがんばりました。
これからは、実際に雪で感触を確かめながら、スキーを楽しんでほしいと思います。

【参加しての感想】

「スキートレーニングの練習中、坂で足がきつかった」（桜庭丈瑠さん・北小6年）「ストックの使い方がわかってよかった」「スキートレーニングで下るときに転んだけど楽しかった」「スキーがよく滑るワックスのかけ方を、昨年に続いてもう一度教わるのができてよかった」（まとび学園生）



福田さんの説明を真剣に聞き入る参加者の皆さん

ストックの持ち方はどうかな？

新春クロスワードクイズ

A～Dを並べると、どんな単語になるでしょう？

A	B	C	D

【ヨコのヒント】

- 坂田金時の幼名。昔話にもなっている
- 巨大なこと。巨視的なこと
- 腕。相撲では「〇〇〇をかえす」という
- 出かけること
- 表面についているものを取り除くこと
- ねばねばする芋

【タテのヒント】

- 魚のうろこのように、小さくまだらな雲
- 5と7の間
- 内蔵の一つで呼吸器ともいう
- キャベツの別名
- 量を作るための植物
- 金の塊

1 ⑥	B	④	②	①
		2		
3 C	⑤	A		
4			5 ③	
	6		D	

締め切り＝1月20日（必着）

応募方法＝答え、住所、氏名を明記してハガキ・ファックス・Eメールで応募してください

応募先＝合川町役場（住所・郵便番号・ファックス番号・Eメールアドレスは、広報の最後のページをご覧ください）

正解者の中から、2人に500円相当の図書券をお送りします。

【前号の当選者】 野田キクエさん（千葉県）

（応募者1・正解者1）

パソコンによる 農業簿記講習会

町農業委員会では、下記のとおりパソコンを使った農業簿記の無料講習を行います。

■日時 1月27日(月)～31日(金)
午後1時30分～午後4時

■場所 上杉あいターミナル(☎78-9290)

■定員 15人

■申込締切 1月23日(木)

■申込・問い合わせ先 町農業委員会(☎78-2116)

秋田内陸縦貫鉄道の 湯けむりクーポン回数券

秋田内陸縦貫鉄道(株)では、自動車の運転免許を返上し、自動車やバイクによる移動手段のない方、長期休暇などを利用して塾などに通う小中学生に限り、「湯けむりクーポン回数券」(沿線の7ヵ所

温泉施設の入館割引券と割引乗車券のセット・5枚綴り・往復運賃5割引・有効期限6カ月)を利用できるサービスを行っています。

詳しくは、最寄りの駅または同本社(☎82-3231)までお問い合わせください。

軽油引取税免税証の 交付について

農耕用機械に使用する軽油の軽油引取税免税証の交付申請の受付を、次の日程で行います。

■申請受付 日時:2月5日(水)
(午前10時～正午、午後1時～3時)

■免税証の交付 日時:2月19日(水)(午前10時～11時)

※会場はどちらも合川町役場です

■必要書類

申請には、印鑑、耕作証明書、昨年購入した免税軽油の納品書、免税軽油の引取に係る報告書などが必要ですので、お忘れのないようご注意ください

■問い合わせ先 北秋田県税事務所(☎0186-49-2211)

不審者に注意!!

鷹巣町周辺に、小中学生に声をかけたり追いかけたりする不審者が出没しています。

外出する時には十分注意し、もし不審者に会ったら速やかに

110番通報してください。

町内の通学路には、子どもたちが道路上などで何らかの被害に遭いそうになったとき、一時的に避難し、また110番通報するために電話を貸してもらえる「子ども110番の家」が設置されていますので、利用してください。

ふるさと「秋田」への 就職を応援します

平成16年3月卒業予定の大学・短大・高専・専修学校の学生を対象とした「ふるさと就職ガイダンス秋田」を開催します。

企業採用担当者との個別面談方式で行います。秋田県内への就職を希望する学生のみなさんは、ぜひご参加ください。

事前の申し込みは不要です。

【仙台会場】

日時:3月12日(水)午後1時～
会場:仙台サンプラザホテル

【東京会場】

日時:3月13日(木)午後1時～
会場:都道府県会館

【秋田会場】

日時:3月19日(水)午後1時～
会場:秋田ビューホテル

※全会場とも受付は正午からです

■問い合わせ先

県産業経済労働部雇用対策室(☎018-860-2334)

国民年金係から

国民年金は20歳から

新成人になられた皆さん、おめでとうございます。

日本国内に住所のある20歳以上60歳未満のすべての人が国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。「年金なんてまだ先のこと」などと思っていないで、国民年金制度は老後だけでなく、病気やけがで障害の状態になったときなどにも年金が支給されます。

しかし、加入の届出や保険料の納付を忘れると、年金が受けられないこともあります。忘れずに加入しましょう。

●第1号被保険者:農業、自営業、アルバイト、学生、無職の方

・事前に社会保険事務所から通知が送付されます。同封の往復ハガキを返送してください

・保険料は、社会保険庁から送付される納付書で納めます

●第2号被保険者:厚生年金に加入しているサラリーマンなど

・加入の手続きは事業主が行います

・保険料は、加入しているそれぞれの年金制度から国民年金へ拠出されます。個別に保険料を納付する必要はありません

●第3号被保険者:第2号被保険者に扶養されている配偶者

・加入の手続きは、配偶者が勤務する事業主が行います

・保険料は、配偶者が加入しているそれぞれの年金制度から国民年金へ拠出されます。個別に保険料を納付する必要はありません

●国民年金についてのおたずね先

役場福祉課(☎782113)

慶弔 だより

(11月届け)

【お誕生おめでとうございます】

こども 両 親
櫻庭 聖ちゃん 直 人さん (川 井)
杉 渕 雄介ちゃん 大 さん (増 沢)
高橋 涼ちゃん 典 子さん (新田目)
佐藤 海斗ちゃん 琢 弥さん (合 川)
吉田 幸唯ちゃん 節 子さん (松ヶ丘)
幸 則さん
睦 さん

【ご結婚おめでとうございます】

(高 橋 晃さん (八幡岱)
相 澤 千津子さん (森吉町)
杉 渕 大 治さん (木戸石)
日 野 恵 子さん (稲川町)
工 藤 信 仁さん (上 杉)
工 藤 仁 美さん (森吉町)

【謹んでお悔やみ申し上げます】

木村 キミさん 84歳 李 岱 和雄さんの母
小野多榮治さん 85歳 木戸石 ヨシさんの夫
金田キクエさん 91歳 西根田 正藏さんの妻の母
澤藤 利夫さん 53歳 合 川 本人
吉田 裕志さん 25歳 川 井 勇咲さんの子
今泉 頼子さん 57歳 道 城 健一郎さんの妻

まち

平成14年11月末日現在

男 3, 844人 (3人増)

女 4, 205人 (5人増)

計 8, 049人 (8人増)

世帯数 2, 962世帯 (増減なし)

※広報に載せてほしくない人は、届け出の際、
戸籍係にお話ください。

合川町役場総務課

〒018-4272

秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82-2

☎ 0186-78-2100

FAX 0186-78-3277

ホームページアドレス

<http://www.town.aikawa.akita.jp>

Eメールアドレス

soumu@town.aikawa.akita.jp

広報あいかわ

No.534

平成15年1月10日

1月の広報カレンダー

保セ=保健センター
町体=町民体育館

農セ=農村環境改善センター
セ合=セントラル合川

日	曜日	行 事 な ど
1	水	元旦
2	木	
3	金	
4	土	成人式 (AM10:00~農セ) 消防出初め式 (PM1:00~役場前)
5	日	
6	月	ヘルシークラブ (AM10:00~保セ)
7	火	
8	水	母子手帳交付日 (保セ) いきいきトレーニング教室 (AM10:00~保セ)
9	木	親子ふれあい広場 (AM10:00~松ヶ丘児童館)
10	金	
11	土	
12	日	新春社会人バスケットボール大会 (町体)
13	月	成人の日
14	火	ヘルシークラブ (AM10:00~保セ)
15	水	育児相談【5~6カ月児】 (AM9:30~保セ)
16	木	リハビリ学級 (AM10:00~ひまわりの家)
17	金	地域・未来健康21新春フォーラム (AM10:00~サンシャインあ いかわ)
18	土	
19	日	
20	月	ヘルシークラブ (AM10:00~保セ)
21	火	
22	水	母子手帳交付日 (保セ) 歩こう会新春交流会
23	木	3歳児健診 (PM0:30~保セ) ろばた講座 (PM1:30~農セ)
24	金	親子ふれあい広場 (AM10:00~松ヶ丘児童館)
25	土	第38回首都圏合川会総会 (PM2:00~東京都アルカディア市ヶ 谷)
26	日	
27	月	ヘルシークラブ (AM10:00~保セ)
28	火	いきいきトレーニング教室 (AM10:00~保セ)
29	水	ごはん食推進講座 (AM9:30~木戸石児童館)
30	木	
31	金	

—お待ちしております—

ひまわりの家

休館日

1日、2日、6日
14日、20日、27日

1/13~2/2
北秋児童画展

ひまわりの家 (☎78-4025)